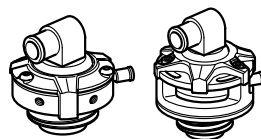


取付作業前にこの説明書をよくお読みください

この度はNAG SED 内圧コントロールバルブをお買い求め頂き誠にありがとうございます。
この説明書は内圧コントロールバルブ(通常型)の標準的な取付方法をご案内するものです。取り付けをおこなう車体の年式、個体差により取り付け方法が異なる場合があります。
また、製品の仕様(グレード)によって取付方法に違いがあります。ご購入された仕様をご確認の上、取付をおこなってください。

【ご注意下さい】この説明書は通常型NAGバルブの取付方法を説明するものです。
TOYOTA 86、SUBARU BRZ用にはより高性能のNAGバルブ、
SUPERB 2nd (シュパーブ・セカンド)がラインアップされています。
SUPERB 2nd の取付方法は次ページを参照ください。



Superb 2nd
NEXT PAGE ➡

1 セット内容

最初にご確認ください。

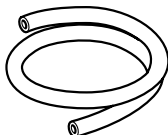


NAGバルブ本体

エマルジョン対策仕様のみ付属



T字ジョイント



負圧チューブ

2 お客様でご準備いただくもの

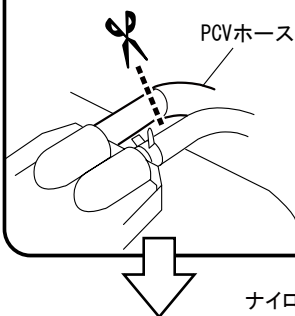


ナイロンストラップ 4本
(NAGバルブ、T字ジョイントを固定するのに使います)

3 T字ジョイントの取付

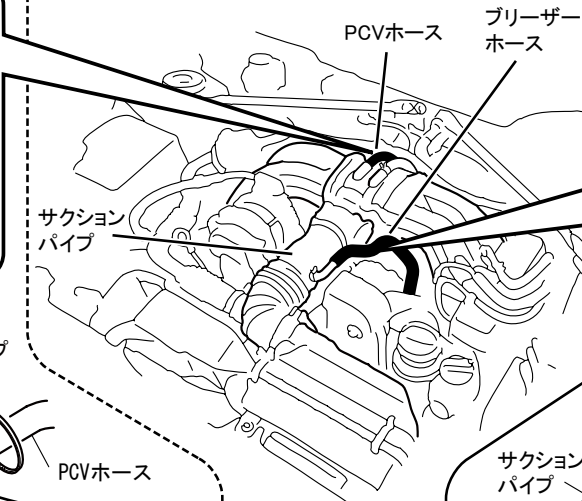
エマルジョン対策仕様のみ

PCVホースをカットします。



PCVホース

エンジンカバー付の車両はカバーを外して作業をします。



PCVホース

ブリーザーホース

サクションパイプ

ナイロンストラップ

刻印矢印の向きに注意

ナイロンストラップ

PCVホース

T字ジョイント

負圧チューブ

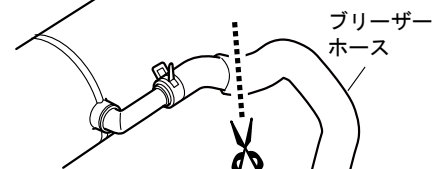
PCVホースをカットした箇所に、
T字ジョイントを刻印の矢印の向きに取付けます。

NAGバルブ、T字ジョイントの固定はナイロンストラップ等でおこなってください。
金属バンド等で過度の締付をおこなうと変形し、動作不良の一因となる恐れがあります。

4 NAGバルブ本体の取付

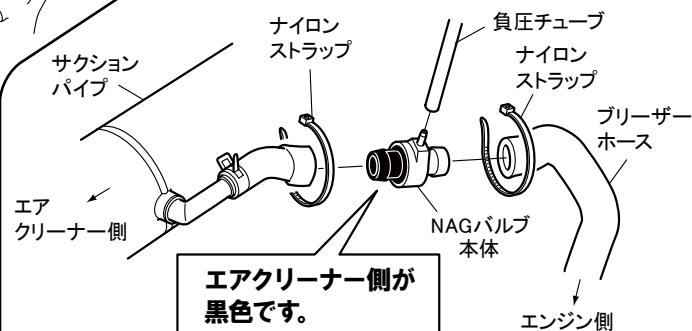
サクションパイプ

ブリーザーホースを
カットします



ブリーザーホース

カットしたブリーザーホースの間に、
指定の向きにNAGバルブを装着します。



ナイロンストラップ

負圧チューブ

ナイロンストラップ

ブリーザーホース

NAGバルブ本体

エンジン側

サクションパイプ

エアクリーナー側

エアクリーナー側が
黒色です。

NAGバルブの取付方向を
厳守して装着してください。

5 負圧チューブの接続 (エマルジョン対策仕様のみ)

コントロールバルブとT字ジョイント間を、付属の負圧チューブで接続します。

セパレーターとコントロールバルブ間を結ぶ付属チューブが余裕を持った取り回しになるように接続してください。

寒冷地においてはチューブ中央が上がった山なりの配管にすることで、チューブ内に水分が残るのを防ぎ、凍結防止対策となります。

以上で取り付けは終了です。再度取付方向、部品の固定を確認してご使用ください。ご不明の点はお問合せください。

定期清掃について

本品はエマルジョンの処理は出来ませんが、同時発生するスラッジは防ぐことは出来ません。
スラッジは作動部分には付着しませんが、乾燥固着すると除去が困難になります。
長持ちさせるためにも、乾燥固着する前に走行距離に合わせて、年1~2度、又は、オイル交換時に定期的な清掃をお願いします。

清掃方法

軽度の汚れの場合はパーツクリーナーや灯油、ガソリンで丸洗いして清掃してください。
汚れがひどく上記の方法で除去出来ないときには、キャブクリーナーを使用してください。また清掃にはブラシなどは使用しないでください。

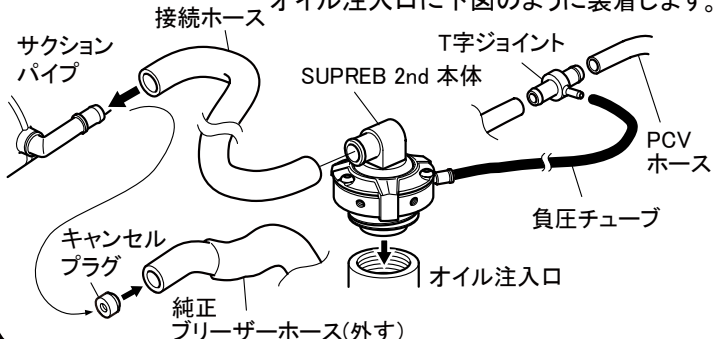
取付作業前にこの説明書をよくお読みください

この度はNAG SED 内圧コントロールバルブをお買い求め頂き誠にありがとうございます。
この説明書は内圧コントロールバルブ (SUPERB 2nd) の標準的な取付方法をご案内するものです。取付をおこなう車体の年式、個体差により取付方法が異なる場合があります。
また製品の仕様 (グレード) によって取付方法に違いがあります。ご購入された仕様をご確認の上、取付をおこなってください。

ブリーザーホース、PCVホースの場所は【NAGバルブ:通常タイプ】の説明書にて案内しております。ご参照ください。

1 基本取付図

シュパーブ・セカンドはエンジンの
オイル注入口に下図のように装着します。



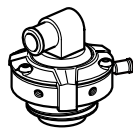
2 構成内容

以下のものが同梱となります。ご確認ください。

Superb 2nd 本体

ALPHA (アルファ)

BETA (ベータ)



T字ジョイント



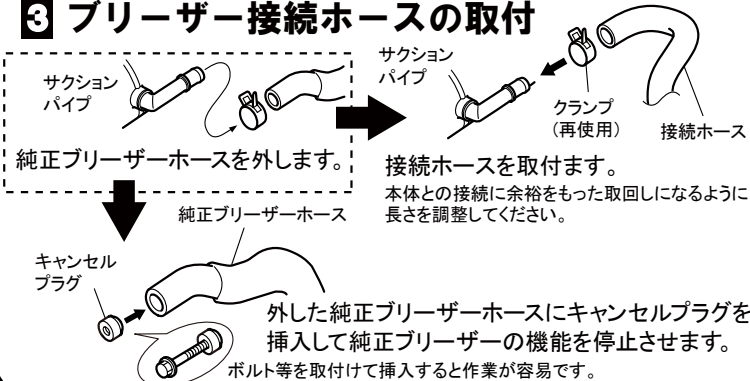
キャンセルプラグ
1個



負圧チューブ

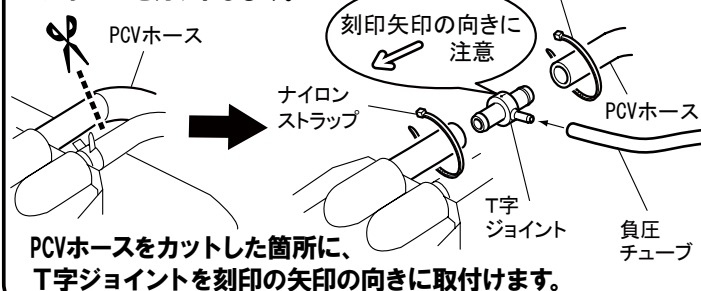
接続ホース、固定用ナイロストラップなどは、
取付車両にあったサイズのを、お客様にてご用意ください。

3 ブリーザー接続ホースの取付



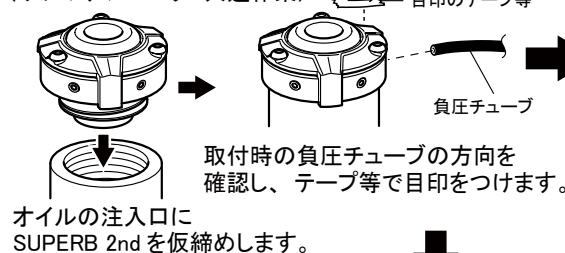
4 T字ジョイントの取付

PCVホースをカットします。



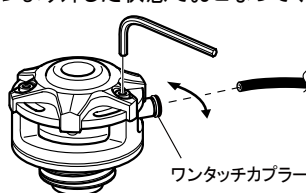
5 SUPERB 2nd 本体の取付

(アルファ / ベータ 共通作業)



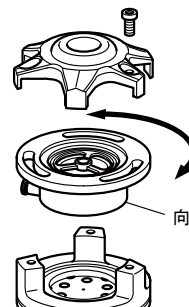
ベータ：調整作業

調整作業は、部品を落とさないように、
エンジンより外した状態でおこなってください。



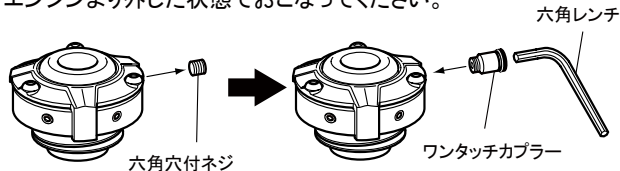
目印のある方向 (負圧チューブに向く方向) に
ワンタッチカプラーが向くように、上面のネジをゆるめて
位置が合うように調整します。

左記の方法で調整幅が足りない場合は
上部ネジを外して分解し、部品の向きを
入れ替えて調整してください。



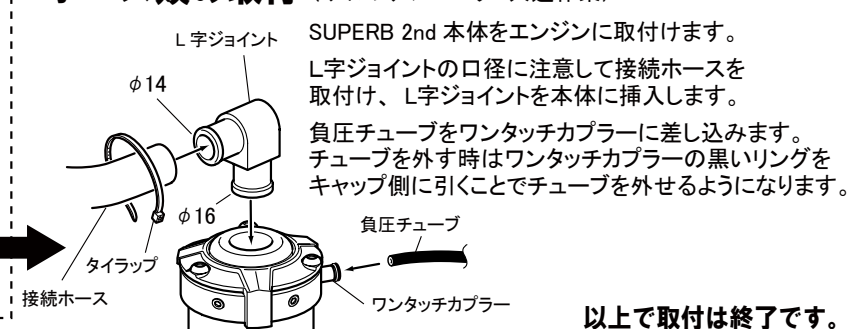
アルファ：調整作業

調整作業は、部品を落とさないように、
エンジンより外した状態でおこなってください。



目印のある方向 (負圧チューブに向く方向) にある、
側面の六角穴付ネジを同梱の六角レンチで外します。
代わりにワンタッチカプラー (内部が六角穴になっています) を
六角レンチを差し込み取付ます。

ホース類の取付 (アルファ / ベータ 共通作業)



以上で取付は終了です。

定期清掃について

年1~2度、又はオイル交換時に定期的な清掃をお奨めいたします。軽度の汚れの場合はパーツクリーナーや灯油、ガソリンで丸洗いして清掃してください。
汚れがひどく上記の方法で除去出来ないときには、キャブクリーナーを使用してください。また清掃にはブラシなどは使用しないでください。

ご不明の点はお問合せください。